


学校教育目標

- 1 言語力を高め、伝え合うことができる人
- 2 自ら学び続ける人
- 3 できることに気付き、進んで取り組む人
- 4 心豊かで健やかな人




I-1 私たちは、本県特別支援教育の基本理念である「地域で共に学び、共に生きる教育」を推進するため、関係機関と連携しながら、「個別の教育支援計画」を活用した切れ目のない支援体制の構築に努めるとともに、一人一人が自立し社会参加するための資質向上に努めます。

I-2 私たちは、新学習指導要領や「頑張る学校応援プラン」に基づき、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を図り、幼児児童生徒一人一人の学力の向上と豊かな心の育成に努めます。

I-3 私たちは、「校長及び教員としての資質向上に関する指標」を踏まえ、特別支援教育、特に聴覚障がい教育の専門性をより一層高め、幼児児童生徒一人一人の状態等に応じて、音声、文字、手話等のコミュニケーション手段を適切に活用し、言語力(言語活動を通して、言葉の意味を理解し主体的に思考する力)の育成に努めます。

II 私たちは、健康や安全に配慮した教育環境の整備に努め、事故やいじめを未然に防ぐとともに、自己指導能力を育て、幼児児童生徒が心身ともに健康的で安心できる学校づくりに努めます。

III 私たちは、医療や福祉等の関係機関と本分校の地域支援センターが連携し、地域において聴覚支援学校の専門性を活かした切れ目のない支援を行い、センター的機能の充実に努めます。

校長 小檜山宗浩

今年度の取り組み - 主体的に思考する力と自ら考えて行動する力の育成 - 「学力・言語力、そして生きる力」

I-1 自立と社会参加に向けた指導の充実

- 1 地域の資源を活用した体験的な学習を積み重ね、様々な人とかかわる力を育てます。(幼小学部)
- 2 地域の保育園や小学校及び居住地校との交流及び共同学習の充実のために、「個別の教育支援計画」を基に合理的配慮について共有し、主体的にかかわり合えるように支援し、社会性を育てます。(教務部)

I-2 主体的に思考する力と豊かな心の育成

- 1 「個別の教育支援計画」並びに「個別の指導計画」を活用し、これまでの実践で有効だった指導方法や主体的・対話的で深い学びの視点を生かした授業改善を推進し、授業の充実に努めます。(教務部・研修部)
- 2 幼児児童の課題や手だてについての共通理解の下に、人とかかわりの中でやりとりする経験を重ね、適切に状況を捉えて相手の考えや思いを理解し主体的に考え行動する力を育てます。(指導部)

I-3 一人一人の実態を踏まえた言語力の育成


- 1 学習した言葉を他の場面で使う姿を目指し、授業改善や横断的な指導の工夫を行うことで、言語力の育成に努めます。(研修部・支援センター)
- 2 外部専門家の招聘や、外部の研修会等に積極的に参加し、教員の専門性向上に努めます。(研修部)
- 3 子どもの聴覚管理や集団補聴システムの活用、手話に関する学習を計画的に行い、言語力育成のための学習環境を整えます。(支援センター)

II 安全で安心な学校づくり

- 1 学級活動での指導や道徳教育を充実させ、いじめ等の未然防止に努めます。(指導部・いじめ対策委)
- 2 校舎内外の安全点検を定期的に実施するとともに、新しい校舎の使用に慣れ、安心して学び生活できる学習環境作りを努めます。(教務部・保安部・防災委)
- 3 避難訓練や、防災教育・放射線教育等日々の指導を通して、災害発生時の安全に対する意識を高め、自ら考え安全に行動できる力を高めます。(教務部、防災委)

III センター的機能の充実

- 1 聴覚障がい教育の専門機関として、聴覚障がいに関する情報発信と保護者や地域のニーズに応じた学習の機会を支援します。
- 2 医療や保健福祉、教育機関等と連携しながら、0歳児からの教育相談を行います。
- 3 本分校や関係機関と連携しながら、聴覚障がい教育の専門性を生かし、保育所・幼稚園・小中学校等への支援を行います。(支援センター)




学校の情報を積極的に発信しています。
 こちらからホームページがご覧になれます。
<http://www.fukushima-sd-fukushima.fks.ed.jp/>